

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との関係性は向上しているが、地域活性の為の活動の幅を広げたいと考えている。	地域の活動を更に広げ、地域活性化を目指す。	①運営推進会議で地域ニーズの把握 ②地域資源の把握 ③世代間交流の場を増やし、お年寄りが次世代へ繋ぐ活動を支援する	1年間
2	18	グループホーム利用者が毎日を生き生きと過ごせる環境を提供したいが、介護度の重い方々がどのような支援を求めているかを知りたい。	アセスメントをしっかりと行い、身体レベルが低下しても生き生きと過ごせるグループホームにする。	①アセスメントの徹底 ②グループホームの生活の中で出来る事の把握 ③特技や趣味の活動を探し、日常の生活に取入れる	1年間
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。